

※29日はWEB同時配信
参加料 無料

▶Sunday classic
内容 北海道に縁ある若手実力派演奏家によるクラシック演奏。
演奏 早坂忠明(ピアノ)
日時 7月18日(日) ①親子で楽しむクラシック・午前10時半〜午後2時半
②あなたと楽しむクラシック・午後2時半〜

▶定期コンサートvol.22
ゲスト 荻野やすよし(ギター)
内容 照明や映像、香りや季節の演出と、多彩なゲストによる本格的なコンサート。音楽堂の魅力を、音楽と共に五感で感じられる特別な一夜です。
日時 7月24日(土)午後6時〜
※WEB同時配信(有料)
入場料 3000円(ドリンク&お菓子付、要予約)

▶夜音茶論(音楽堂無料開放日)
内容 本を読んだり、ゆっくりに茶を飲んだり。ピアノを囲む自由な時間です。
日時 7月26日(月)午後6時半〜8時(こま)

▶夜音茶論KANADE NIGHT
内容 演奏可能な音楽堂無料開放日です。どなたでもOK!
日時 7月30日(金)午後6時半〜8時(こま)

◆共通事項
会場 小西健二音楽堂
問合せ・予約 小西健二音楽堂 ☎85-7274、ドットレトミシーIP予約フォーム
<https://dotoremisi.themedia.jp/>

町内団体から
HUCほくでんエネモールの連携開始!
北海道電力の会員制Webサービス「ほくでんエネモール」で貯めたエネポイントや、HUC(ひがしかわユニバーサルカード)のポイントに移行できるようになりました!登録料・年会費無料のほくでんエネモールでは、毎日のログインやアンケートの回答などでポイントが貯まります。HUCと合わせてぜひご利用ください。
注意 ▶移行は300ポイント単位で行えます。▶毎月1日〜末日の申し込み分が翌月15日ごろに反映されます。
問合せ HUC運営事務局 ☎80-4042-2750

第11回「発達の子を支える親の交流会」
「コロナ禍での生活、関わりや学びについて」をテーマに、普段なかなか話せない親御さんの気持ちを語り合う時間したいと思います。
問合せ HUC運営事務局 ☎80-4042-2750

FMノースウェーブで東川から放送!
DJヒロ福地&森ルナによるラジオ番組「ステドラ!」で、旭岳エリアやせんとびゅあから東川町の魅力をお届けします。4連休の真ただ中、お出かけの車内ではノースウェーブをチェック!
日時 7月24日(土)正午〜午後5時
放送局 ラジオFM 82.5MHz
パソコンやスマホを使えば、パソコンやフマホを使えば、radio (フジコ)で全国どこからでも聴けます。
その他 7月28日(水)・8月4日(水)の各日午前10時15分から5分間放送あり
問合せ ひがしかわ観光協会 ☎82-3761

和竿づくり体験「わんわん」参加者募集!
主に竹を素材とする日本独自の釣竿「和竿」を作って、その竿で釣りをする伝統文化体験プログラムを開催します。
「未来チャレンジ活動支援事業」
講師 山野正幸氏(伝統工芸士)
日時 7月31日(土)午前9時〜製作開始、午後1時〜釣り開始
場所 ▶和竿制作・地域交流センター(ゆめりん) ▶釣り・大雪旭岳源水公園横の河原
対象 東川町の小・中学生(小学生は要保護者同伴)
定員 15組(完全予約制)
参加料 5000円(材料費)
申込締切 7月25日(土)正午まで
申込先 和プロジェクト info@sampomichi.jp

町外団体から
熱中症警戒アラートが出た! 一年で最も暑い7月〜8月。気象台では、熱中症になる危険性が高い日の前日夕方から当日早朝に「熱中症警戒アラート」を発表します。このアラートが出たら、

自衛官候補生等の募集
次の日程で募集します。旭川駐屯地にある志願票に記入し提出してください。
◆自衛官候補生
応募資格 日本国籍を有し、来年4月1日現在で18歳以上33歳未満の男女
受付期間 9月6日(月)まで

自衛官候補生等の募集
次の日程で募集します。旭川駐屯地にある志願票に記入し提出してください。
◆自衛官候補生
応募資格 日本国籍を有し、来年4月1日現在で18歳以上33歳未満の男女
受付期間 9月6日(月)まで

二ニュース

国税連携の先駆自治体として国税局から感謝状



6月9日、札幌国税局から町に感謝状が贈呈されました。地方公共団体から国へ確定申告書などをデータで引き継ぐ「国税連携」を先駆的に実施したことに對するもので、東川町は令和2年度で上川管内唯一、役場で受け付けた申告をほぼ全件、税務署にデータで送信しました。住民のみならず、事業者からは、役場から税務署へ紙で申告書を送付する場合と異なり、税務署側で電子データを再入力する必要がないため、還付金が速く振り込まれるメリットがあります。今後とも、住民サービスの向上に繋がる取り組みに努めていきます。

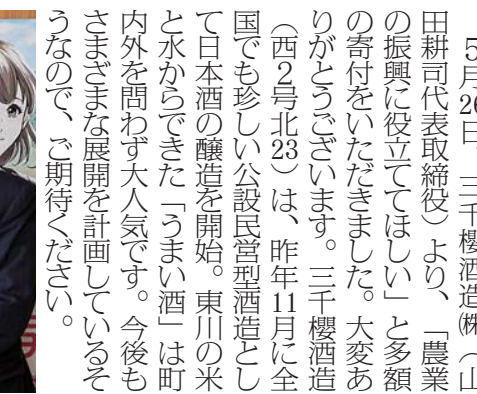
花本建設より今年も寄付



6月1日、花本建設(南町1、花本金行社長)より、町多額の寄付をいただきました。同社からは2009(平成23)年より寄付をいただいております。写真の町事業に活用させていただきます。大変ありがとうございます。

▲山田社長(左)
▲花本社長(左)

三千櫻酒造より農業振興に町に寄付



5月26日、三千櫻酒造(山田耕司代表取締役)より、「農業の振興に役立ててほしい」と多額の寄付をいただきました。大変ありがとうございます。三千櫻酒造(西2号北23)は、昨年11月に全国でも珍しい公設民営型酒造として日本酒の醸造を開始。東川の米と水からできた「うまい酒」は町内外を問わず大人気です。今後もさまざまな展開を計画しているそうなので、ご期待ください。

UP.E・藤林さんより子育て支援に寄付



6月9日、UP.E(東町4丁目4-24)の店主・藤林久子さんより町に4万1200円を寄付いただきました。旅好きの藤林さんは、自らバルト3国などに赴き直接買い付けたり、現地コレクターや職人から届いた手仕事の品をお店で販売されています。今回、「まずは自分でできることを」との思い

▲藤林さん(左)

大学進学奨学助成金 専門学校や大学院にも拡充

5月28日、今年度1回目の大学進学奨学助成金を交付しました。今回から対象が大学のみならず、町外の専門学校や大学院に進学した方にまで広がり、過去最多の49名が新たに受け取りました(内、今回初となる「ものづくり技術者育成奨学金」を2名、小西健二奨学金を1名が重複受給)。この助成金は、(株)ホクリク(東京都、野口研二社長)の熱い思いのこもった「企業版ふるさと納税」を原資とする、返済不要の給付型奨学金。野口社長は手紙で「旭岳のふもとで豊かな自然と地下水にはぐくまれ、写真甲子園、日本語学校、中学・高校での海外交流などで培われた高い意識が、皆さんのより高い向上心と社会への関心を生んで

▲山田社長(左)